



口と足で描いた絵を見に来てください

入場
無料

HEARTありがとう

感謝の気持ちがアートに
私たちは、今日も描き続けています

和泉市制施行70周年記念

和泉
絵画展

口と足で描いた絵

私たちは両手が使えず、口や足で絵を描く障がい者のグループです。両手の自由を失ってしまいましたが、自立を目指して口や足に筆をとり、絵を描き続けています。画家たちがキャンパス上に表現したそれぞれの世界をご覧ください。

SELF-HELP, NOT CHARITY - 慈善ではなく、自立を—
誰もが生きがいのある人生を送るために。

特別展示 口と足で描いた絵「障がいを越えたアートの力」世界の国から

画家たちと地域の皆さまとの交流を図る催しを企画しております。

- 口で描く体験ができます。
- 画家たちの生活、口や足で描く様子など紹介したビデオをご覧になれます。
- 絵画作品からデザインされたグッズなどをご紹介します。

近隣の小学校をお招きして課外授業の開催を企画しています。

● 開催日時

2026年**5月30日(土)～6月2日(火)**

※午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)

● 会場

和泉シティプラザ【レセプションホール(ギャラリー)3F】

〒594-0041 和泉市いぶき野五丁目4-7

● 主催 口と足で描く芸術家協会/
和泉市公共施設管理公社・
JTBコミュニケーションデザイン・
KUL指定管理業務共同事業体

● 協賛 ごえんのちから

● 後援 和泉市/和泉市教育委員会



お問い合わせ



MFPA 口と足で描く芸術家協会

〒162-8703 東京都新宿区市谷砂土原町3-4 生泉市ヶ谷ビル内

Tel: 03-3267-2881 Fax: 0120-123-073 <https://www.mfpa.co.jp>



口と足で描く芸術家協会は、



六鹿 香
(愛知県/口で描く)

世界69の国と地域で活動する、両手が使えず口や足に筆をとって描く画家たちの協会です。1956年にヨーロッパで設立され、以来同じ境遇の仲間が国境を越えて経験や技術を交換し、助け励ましあって、世界中に連帯の輪を広げてきました。日本でも1961年から60年以上障がい者が自立を目指す活動を続けています。協会の画家はみな病気や事故など様々な理由のため芸術家にとって大切な手の自由を奪われています。しかし努力と練習を重ね口や足に筆をとり、価値ある作品を作り出しています。作者たちの数々の作品に接していただき、画家たちの生きる勇気を感じ取っていただけるとなると幸いです。どうぞ、ゆっくりとごらんください。

特別展示 口と足で描いた絵「障がいを超えたアートのカ」世界の国から

今回展示する作品は、日本を含め世界各国の画家が、国境を超えて共通する「絵画に対するの思い」を描いています。世界中で様々な困難な状況が続いている中、アートには言葉を超えて、異なる文化や背景を持つ人々をつなぐ力があります。MFPA（口と足で描く芸術家協会）は、国際的なネットワークを持ち、世界中のアーティストが交流しています。画家たちは、病気や事故など様々な理由のため芸術を志す者にとって大切な手を奪われています。しかし、自立を目指して口や足に筆をとり、絵を描き続けています。作品には、画家たちの心からの思いが込められています。どうぞ、ゆっくりご覧になってください。



「春のブーケ」セルジュ・モーデー
(フランス・口で描く)



「海を眺めて」ナタリーナ・マルカントーニ
(イタリア・口で描く)



「待つ」田中 潤也
(愛媛県・口で描く)

画家の描いた絵はグッズ化され、皆様からご注文・お買い上げいただくことで、次の若い障がい者の奨学金となり、画材の購入や絵の勉強が出来るようになります。



交通のご案内

南海電鉄 泉北線「和泉中央」駅より徒歩約3分



Follow me !!

口と足で描く芸術家協会

イベント情報、画家のこと、商品のこと、スタッフのつぶやきなど...配信中!



Instagram



Facebook



LINE